おのまち

社協だより

小野町社会福祉協議会
発
R4.10.26
行
第70号

子どもの居場所づくり事業として、放課後児童クラブの児童を対象に食事の提供を行いました。（関連記事P4）

令和3年度決算及び事業報告

法人運営事業

〈組織運営事業〉
理事会　6 回
定時評議員会　1 回
臨時評議員会　3 回
評議員選任・解任委員会　1 回
監査会　2 回
社会福祉協議会会費　2,870 戸
寄付金　104 件（内 篤志 4 件　遺志 100 件）
寄付物品　6 件

〈心配ごと相談事業〉
貸付相談資金の相談　55 件
その他　3 件

〈罹災者支援〉
火災等による罹災者支援　1 件

〈生活困窮者自立支援事業〉
生活福祉資金貸付事業（県社協）1 件
特例生活福祉資金貸付事業（県社協）52 件
福祉基金貸付事業（町社協）11 件
自立相談支援機関（就職活動）10 件

〈日常生活自立支援事業〉
契約者数　14 名
相談件数　402 件
対応時間　421 時間

〈在宅福祉サービス〉
寝具クリーニングサービス　21 名
訪問理髪サービス　48 名

〈共同募金配分事業〉
一般配分　13 件
歳末配分　72 件

〈福祉車両・備品貸出事業〉
福祉車両　25 件
車椅子貸出　10 件

〈広報活動事業〉
社協だより（年 3 回発行）
ホームページ運営

〈各種団体への支援〉
福祉団体への助成事業　5 団体
三世代交流事業　6 団体

〈地域福祉事業〉
ふれあいあったかサロン　19 団体
障がい者サロン　1 団体

〈敬老会事業〉
コロナウイルス感染対策のため中止

〈百歳賀寿事業〉
百歳賀寿贈呈者　5 名

〈ボランティアセンター事業〉
ボランティア登録者　109 名（6 団体）

共同募金事業

〈赤い羽根共同募金〉
赤い羽根共同募金総額　1,663,353 円

〈歳末たすけあい募金〉
歳末たすけあい募金総額　538,510 円

日本赤十字社事業

社資　2,870 件
特別社資　1 件

相談支援事業

一般相談　55 件
障害者相談支援業務　83 件
障害児相談支援業務　49 件
障害支援区分認定調査等業務受託　20 件

地域包括支援センター事業

〈包括的支援事業〉
総合相談支援業務 676 件
権利擁護業務 5 件
包括的・継続的ケアマネジメント 支援業務
介護支援推進会議の開催 1 回
介護支援専門員からの相談 53 回
個別ケース会議の開催 13 回

〈地域包括支援ネットワークの構築〉
各専門職等開催の研修会や意見交換会参加

〈指定介護予防支援事業〉
介護予防支援担当者数　575 件
ケアプラン作成件数　1,201 件

〈地域包括ケアシステム構築〉
地域ケア個別会議（10 回）
自立支援型地域ケア会議（1 回）
在宅医療・介護連携 推進事業
生活支援体制整備事業
認知症総合支援事業
（認知症サポーター養成講座の実施）
（文化の館「認知症図書コーナー設置」）

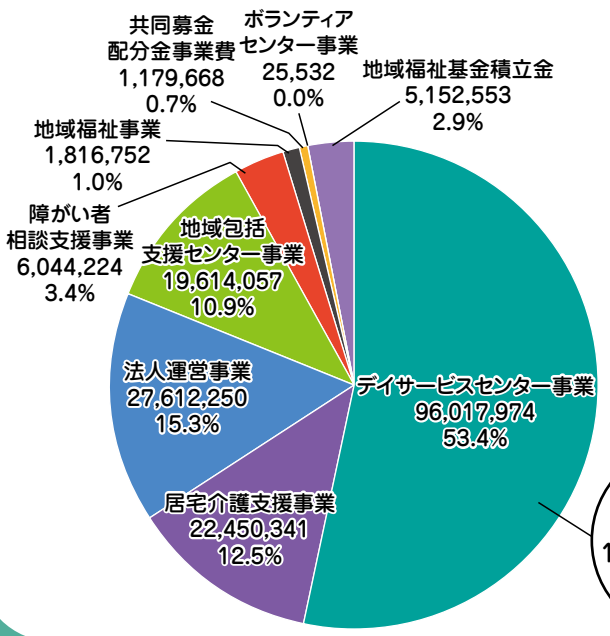
介護保険事業

〈居宅介護支援センター〉
居宅介護支援介護料 1,691 件
認定調査受託業務 71 件

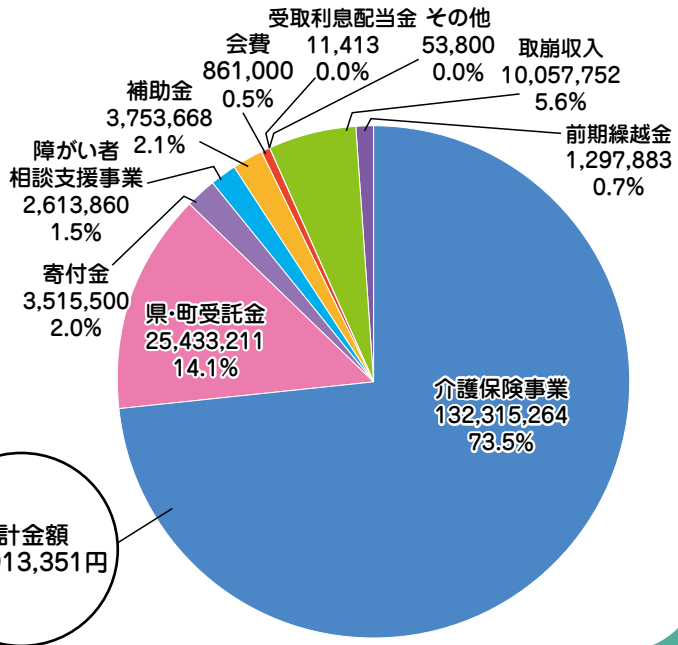
〈デイサービスセンター〉
通所介護　延利用者数　8,834 件
認知症対応型通所介護事業 延利用者数 2,060 件

【単位：円】

支出



収入



合計金額
179,913,351円

ボランティアセンターだより
サマーショートボランティア

夏休みの期間を利用して高校生の皆さんにボランティア活動を体験していただく「サマーショートボランティアスクール」を行いました。

高校生20名が参加し、福祉施設、病院や子ども園、幼児教育の場でボランティア活動を行いました。

参加者のみなさんは、創作活動、食事や入浴介助、環境整備、共同作業などの活動を行い、目標達成に向けて、真剣に取り組む姿を見ることができました。参加された生徒の方々からは「貴重な体験をすることができました」「また、参加したいです」などの感想も寄せられました。

ご協力していただきました施設の皆様ありがとうございました。

子どもの居場所づくり

夏休みの期間を利用して、令和４年８月３日（水）、19 日（金）、小野町多目的集会施設において、地域福祉事業「子どもの居場所づくり事業」を行いました。

小野町役場子育て支援課　放課後児童クラブの小学生を対象に行い、２日間で延べ 65 名にカレーライスを提供しました。ボランティア協力団体として、小野町日本赤十字奉仕団すみれ会が、調理や配食等のボランティア活動にご協力いただきました。

19 日は小野町社会福祉協議会・村上昭正会長、小野町教育委員会・有賀仁一教育長が出席し、児童とともに食事をされました。

地域包括支援センターだより

さまざまな相談ごと

☆　高齢者の皆さんやその家族などから、さまざまな相談をお受けします。

☆　毎日の生活の中で困っていることや、心配なこと、相談したいことはありませんか？

介護や健康づくりのお手伝い

☆　要支援１・２と認定された方への支援

☆　生活機能の低下がみられた方への支援

　その他高齢者の皆さんへの支援を行います。

権利を守ること

☆　財産管理が不安になってきた

☆　悪質な訪問販売にお困りのとき

☆　虐待の早期発見・防止

「もしかしたら」と思ったら、ご連絡、ご相談ください。

暮らしやすい地域のために

☆　みなさんが住みなれた地域で、安心して暮らせるよう、サービス提供事業者への支援やさまざまな職種や機関と連携するための地域のネットワークづくりを進めます。

認知症図書コーナー

　地域包括支援センターでは、認知症施策として啓発活動を行っています。町民の方へ認知症について理解を深めていただき、認知症の方やご家族が安心して暮らせる地域作りを目指しています。

　世界アルツハイマー月間に合わせて、９月１日から９月２９日までの期間に、小野町ふるさと文化の館から協力をいただいて、認知症啓発活動を行いました。

　文化の館図書館においては、認知症についての図書コーナーを設置し、認知症関連書籍、ケアパスや認知症チェックリスト、地域包括支援センターのパンフレット等を置き、相談へ繋げられるようにご案内しました。

　美術館では、同期間に「小野町なつかし写真展」を開催し、９月１７日（土）には地域包括支援センターによる相談コーナーも設置して、認知症などについて理解を深めていただく機会となりました。

小野町デイサービスセンターだより

敬老会

感染対策を行ったうえで敬老会を開催いたしました。昼食は祝い膳が提供され食事を楽しみながら召し上がられていました。12日は、会長より利用者様へ感謝状や記念品が渡されました。
いつまでもお元気でお過ごしください。

運動会

利用者様と職員で元気な選手宣誓を行い運動会が開催されました。キャップすくい、糸まきまき、紙コップタワーなど様々な競技で点数を競いました。

七夕工作・夏祭り

願いを込めて作成した短冊には、家内円満や健康についての願い事が多く見受けられました。
今年の夏祭りは4日間で開催され金魚すくいや射的、型抜きなど昔懐かしい遊びを楽しみました。キャラクターの描かれた型抜きではなかなか外れず、苦戦しながらも頑張る姿が見られました。

デイサービス作品展

白石信栄さん

善意のご寄付ありがとうございました

『社会福祉のためにお役立てください』と、社会福祉協議会に対し多くの方々より多額のご寄附をいただきました。お寄せいただいた浄財は、社会福祉事業の資金として役立たせていただきます。また、多くの方々より物品のご寄贈をいただきました。

今回は令和4年6月から令和4年9月までにご寄付いただいた皆様のご芳名を掲載させていただきます。（敬称略）

篤志

郡山ヤクルト㈱
代表取締役　中原雅夫

物品

郡司茂子(谷津作)
きんまるやコムコム店

遺志

圓谷 有吉	(本町)	(故母	圓谷 ふく子)
遠藤 芳助	(小野赤沼)	(故母	遠藤 キクヱ)
常恒 祐悟	(塩庭二区)	(故祖母	常恒 フクヱ)
熊谷 明彦	(仲町)	(故母	熊谷 幸子)
青木 博	(仲町)	(故父	青木 博美)
長谷川 和雄	(浮金)	(故母	長谷川 信子)
國分 芳典	(小野山神)	(故母	國分 照子)
宗像 大	(夏井)	(故父	宗像 啓吾)
生天目 寿男	(浮金)	(故父	生天目 健寿)
吉田 久利	(仲町)	(故父	吉田 進)
猪狩 浩幸	(飯豊中)	(故母	猪狩 ウメ子)
藤井 浩	(反町)	(故母	藤井 ミサ子)
近内 佳子	(飯豊上)	(故夫	近内 豪)
小野 泰幸	(雁股田)	(故祖父	小野 佐吉)
草野 涼司	(塩庭一区)	(故父	草野 雅光)
草野 真一	(谷津作)	(故父	草野 芳光)
糀田 義信	(反町)	(故母	糀田 イツ)
郡司 尚樹	(谷津作)	(故父	郡司 達雄)
佐久間 友子	(本町)	(故母	佐久間 ミサヲ)

吉田 幸夫	(夏井)	(故父	吉田 貞雄)
生天目 リツ子	(浮金)	(故母	生天目 ケサヨ)
村上 明弘	(小野赤沼)	(故母	村上 タケ子)
村上 光男	(浮金)	(故祖母	村上 ミヨ子)
磯 春江	(菖蒲谷)	(故父	矢吹 隆壽)
眞船 一彦	(夏井)	(故母	眞船 ヒサ)
矢吹 浩司	(飯豊上)	(故義父	村上 輝男)
先﨑 英典	(谷津作)	(故父	先﨑 英夫)
吉田 文男	(雁股田)	(故母	吉田 イト)
蓬田 和男	(平舘)	(故父	蓬田 傳造)
村上 智彦	(浮金)	(故父	村上 寅治)
橋本 昭彦	(浮金)	(故祖母	橋本 セツ子)
西牧 高洋	(上羽出庭)	(故父	西牧 煜)
磯﨑 達也	(中通)	(故父	磯﨑 一)
二瓶 英俊	(飯豊中)	(故父	二瓶 育雄)
宗像 快	(仲町)	(故父	宗像 一久)
遠藤 正一	(浮金)	(故母	遠藤 タカ)
吉田 重成	(飯豊上)	(故父	吉田 重良)
橋本 忍	(中通)	(故父	橋本 家康)

日常生活自立支援事業（あんしんサポート）

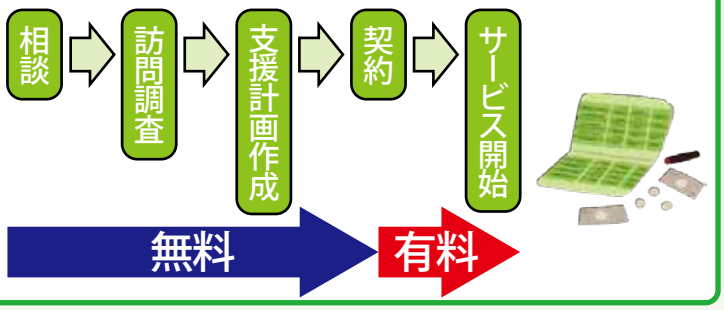
認知症・知的障がい・精神障がいなどにより、日常生活上の判断に不安のある方を対象に、地域において自立した生活が送れるよう、金銭管理及び福祉サービスの利用援助等を行う事業です。

・日常生活の金銭管理
・福祉サービスの利用援助

利用料

初回相談時から契約までは無料
１時間１,２００円
以降３０分ごとに４００円加算
※生活保護受給者は無料です。

契約までの流れ



地域の福祉活動を応援する募金『赤い羽根』

～赤い羽根共同募金にご協力をお願いします～

令和4年度スローガン

少しずつ　優しさもちよる　赤い羽根

今年も10月1日から12月31日まで、赤い羽根共同募金運動が実施されています。赤い羽根共同募金は、社会福祉法に基づいて全国一斉に行われる、地域福祉の推進を図るための募金運動です。

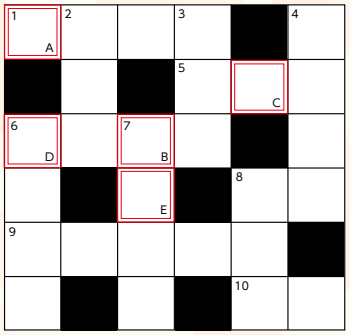
昨年の共同募金運動では、小野町全体でご協力をいただき、学校や団体などの福祉活動に役立たせていただくことができました。誠にありがとうございました。

今年度も新型コロナウイルス感染症対策を行い、安心安全に募金活動をおこないますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

令和3年度、小野町の皆さまからお寄せいただいた募金　**2,201,863円**

赤い羽根共同募金	歳末たすけあい募金
1,663,353円	538,510円

あたまの体操　クロスワード



タテのカギ

2 動植物が山野で自然のままに生育すること。
3 道理にしたがって判断したり行動したりする能力。
4 茶を飲むときに食べる菓子。
6 くつ・げた・サンダルなどの、歩くときに足にはくもの。
7 お金をたくさん持っていること。
8 この年。

ヨコのカギ

1 輪にした糸を指や手首にかけていろんな形を作る遊び。
5 クリスマスの前夜。クリスマスイブ。
6 あてもなく歩き回ること。
8 背中としりの間のところ。
9 テンジクネズミの別称。
10 海水や地中からとれる白くてしょっぱいもの。

解答	A	B	C	D	E

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉はなんでしょうか？
答えは次回の社協だより71号で確認してね！

インフォメーション

社会福祉法人小野町社会福祉協議会
〒963-3401 田村郡小野町大字小野新町字美売 57 番地 1
TEL 0247-72-6866　FAX 0247-71-0471
MAIL ono-shakyo@sunny.ocn.ne.jp

○小野町指定相談支援事業所
TEL 0247-61-6101　FAX 0247-71-0471
○小野町居宅介護支援センター
TEL 0247-72-6377　FAX 0247-71-0471
○小野町デイサービスセンター
TEL 0247-72-6777　FAX 0247-72-6790
○小野町地域包括支援センター
〒963-3401 田村郡小野町大字小野新町字品ノ木 111
TEL 0247-72-2128　FAX 0247-61-6102

小野町社会福祉協議会では個人情報保護法に関して適用されている法令、国が定める方針その他の規範を遵守し、保有する個人情報の保護に努めます。